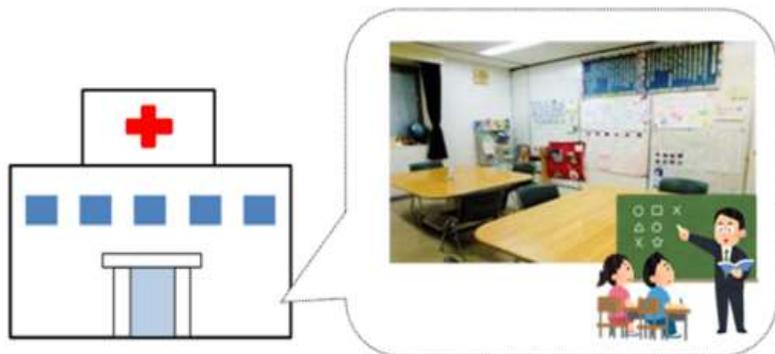


1 現状

都立特別支援学校では、病院内に設置された「分教室」での教育と、教員が病院を訪問して行う「訪問教育」の2つの形態により、入院している児童・生徒に対する教育を実施

分教室での教育

- 児童・生徒は病室から病院内の分教室に通う
- 授業は原則として毎日実施



病院内の教室で教員が授業を実施

分教室一覧

- ・光明学園そよ風分教室
- ・北特別支援学校東大こだま分教室
- ・墨東特別支援学校いるか分教室
- ・武蔵台学園府中分教室
- ・小平特別支援学校武蔵分教室

訪問教育

- 教員及び病弱教育支援員が病院を訪問
- 週5日（1回2時間程度）を標準とした授業及び学習支援



教員による訪問教育

病弱教育支援員によるICTを活用した学習支援

訪問教育実施病院（例）

- ・東邦大学医療センター大森病院
- ・順天堂大学医学部附属順天堂医院
- ・東京医科歯科大学病院
- ・東京慈恵会医科大学附属病院
- ・聖路加国際病院 など

国における遠隔授業に関する制度改正

2 今後の取組

都立小児総合医療センターに長期入院する都立高校生がオンラインを活用した在籍校等の授業配信等により、単位認定を受けられるよう支援【令和6年度 新規事業】